

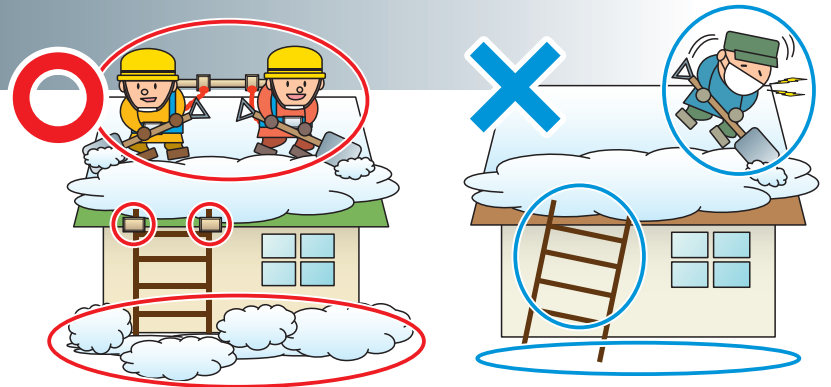
# 雪害対策

## 冬期間における空き家の管理について

- ① 空き家の状態がどうなっているのかを定期的に確認しましょう。
- ② 所有者などが自分で建物を確認できない場合は、親類や近所の人などに依頼し、空き家の状態を把握するように努めましょう。
- ③ 建物が損傷している場合は、部材が飛散しないように処置しましょう。
- ④ 周囲の建物や道路に大きな雪庇(まぶ)の塊が落下しないよう、小さいうちに落として、除雪しましょう。
- ⑤ 屋根の雪が大量になるまで放置せず、適切な時期に雪下ろししましょう。

## 雪下ろし作業について

毎年、雪下ろし作業中の事故が多く発生しています。事故の傾向は、高齢者による作業や一人で作業をしているときに事故が多く見られます。こうした事故を防ぐために、次の点に注意して作業を行ってください。



- ① 強風や大雪など悪天候時の作業は控えましょう。
- ② 暖かい日は屋根が滑りやすく危険です。午後の作業は特に注意しましょう。
- ③ 保護帽(ヘルメットなど)を正しく着用しましょう。
- ④ 命綱を取り付けましょう。
- ⑤ 滑らない靴、動きやすい服装で行いましょう。
- ⑥ 携帯電話など連絡手段を確保し、作業しましょう。
- ⑦ 作業前の準備運動、十分な休息や水分補給を行い、体調が悪いときは作業を控えましょう。
- ⑧ はしごが倒れないよう、はしごの足元はしっかりと固定し、除雪道具は持って登らずに、ロープで引き上げるなど安全な方法で行いましょう。
- ⑨ 作業中は軒下を歩かないようにしましょう。
- ⑩ できるだけ二人以上で作業をし、声を掛け合ってお互いを見守りましょう。  
一人で作業をする場合は、家族や隣近所に声を掛けましょう。
- ⑪ 隣近所と建物が近い場合は、トラブルなどを防ぐため、作業前後にひと声掛けて行いましょう。
- ⑫ 大量の雪が隣接家屋や道路に落ちると危険です。早めに雪を下ろしましょう。